Panasonic®

取扱説明書

住宅用照明器具（FreePaスポットライト）

保管用

施工説明書別添付

品番　LGWC45000B　LGWC45000S
（オフブラック）　（シルバーグレーメタリック）
LGWC45000W　LGWC45000Y
（ホワイト）　（プラチナメタリック）

お客様へ　このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（１ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

注）この商品は人を検知して、フラッシングで人を威かくする機能を持っていますが、侵入、盗難を確実に阻止する商品ではありません。発生した損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。

工事店様へ　施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下図は図記号の一例です。）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠警告

必ず守る

●**異常を感じた場合、速やかに電源を切る**
異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

●**ランプは器具表示のものを使用する**
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災、感電のおそれがあります。

必ず守る

●**カバーは確実に取り付ける**
取り付けが不完全な場合、浸水による火災、感電の原因となります。

分解禁止

●**器具を改造したり、部品交換をしない**
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⚠注意

必ず守る

●**照明器具には寿命があります。**
設置して１０年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検、交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

◎１年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

●**ランプ交換・お手入れの際は、電源を切る**
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

●**器具の取り外しは販売店、工事店に依頼する**
器具の取り外しには資格が必要です。

禁止

●**ＬＥＤを直視しない**
目の痛みの原因となることがあります。

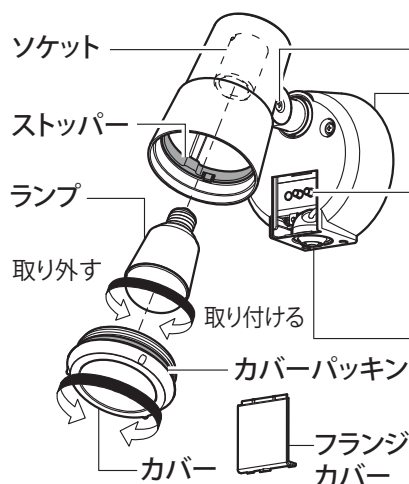
●**器具に直射日光が当たる状態で点灯させない**
温度上昇によるランプの短寿命や一時的な明るさ低下、不点灯の原因となります。

接触禁止

●**点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない**
やけどの原因となることがあります。

◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

各部のなまえとはたらき

各部のなまえ

カバーは、ガラスの製法上、気泡が入る場合があります。（異常ではありません）

調整ツマミ

使い方に合わせて、調整してください。
（☞４～６ページ参照）

固定ネジ

固定ネジを緩めて、下記の範囲で照射方向を調整できます。

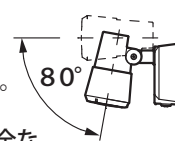
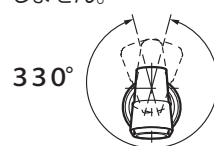
●上下照射角度の調整
①固定ネジを緩める。
②上下照射角度を調整する。
③固定ネジを締め付ける。

80°

固定ネジの締め付けが不完全な場合、浸水による火災、感電のおそれがあります。

●水平照射角度の調整
固定ネジは使用しません。

検知部

・周囲の明るさを検知する「明るさセンサ」と、人の動きによる温度変化を検知する「人センサ」が内蔵されています。
・全方向に約２０度動きます。
・連続点灯中は赤く点灯します。

フランジカバーの取り付け・取り外しかた

●調整ツマミの設定はフランジカバーを外して行なってください

フランジカバーは必ず取り付けて使用してください。
フランジカバーを外したまま使用すると水が浸入し、感電、故障の原因となります。

調節ツマミのはたらき

●「点灯する周囲の明るさ」ツマミ

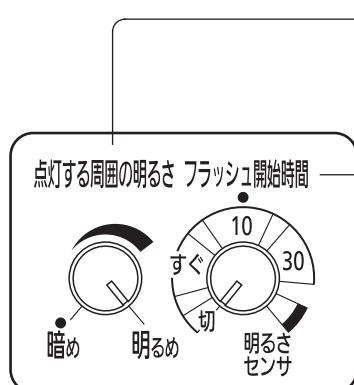
周囲がどれくらい暗くなったら、「昼間の動作」から「夜間の動作」に切り替えるかを調整します。
・右に回すほど、明るいうちから動作するようになります。
・右いっぱいに回すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。

点灯する周囲の明るさ　フラッシュ開始時間
暗め　明るめ　10　すぐ　30　切　明るさセンサ

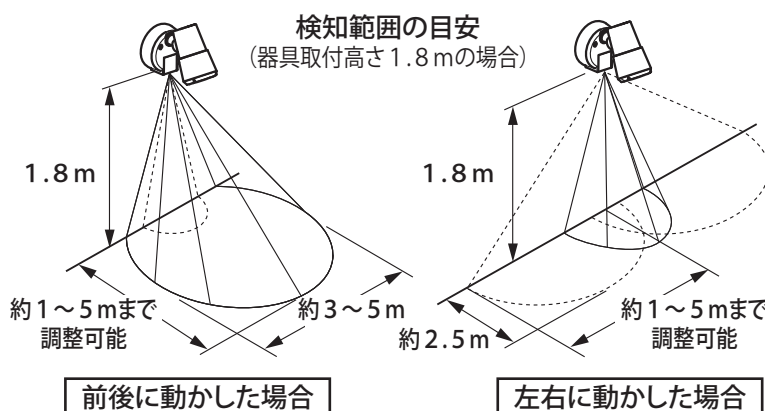
●「フラッシュ開始時間」ツマミ

防犯すぐモード、防犯設定時間後モード（☞３，４ページ参照）で使用時、検知範囲に人が入って、どれくらい経ってから照明をフラッシングさせるかを調整します。
・「すぐ」、「１０」秒後、「３０」秒後から選べます。

ＯＮ/ＯＦＦモード（☞ ３，５ページ参照）で使用するときは「切」に設定します。

明るさセンサモード（☞ ３，６ページ参照）で使用する場合は「明るさセンサ」にします。

センサの検知範囲

●センサの検知部を動かして、検知範囲を調整できます。（センサの検知部は全方向に約２０度動きます）
●器具の取付高さ１.８ｍ（標準）～３ｍの間では、検知範囲は変わりません。

検知範囲の目安
（器具取付高さ１.８ｍの場合）

ご注意

●この器具のセンサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため、動物、自動車など人以外の動きも検知して照明が点灯する場合があります。
また、静止状態の人などは検知しない場合があります。
●検知範囲は気温、服装、移動速度、進入方向、体温、器具の取付高さや傾きなどにより変化します。
●夏場など、気温が体温に近い状態になると、温度変化が小さいため検知しない場合があります。
●センサの性能上、器具に向かってまっすぐ近づいた場合、器具の近くまで近づかないと検知しないことがありますが、器具の故障ではありません。

仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	付属ランプ	使用環境
ＡＣ１００Ｖ	５０/６０Ｈｚ共用	６.７Ｗ（センサ待機時０.３Ｗ）	０.１２Ａ	LED電球一般電球タイプ６.７Ｗ（E26）	屋外用

●ＬＥＤ照明器具の光源寿命は、４０,０００時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の７０％に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

センサによる点灯

●**壁スイッチは常時ＯＮで使用してください。**センサのはたらきにより、自動的に点灯、消灯します。
●**ご使用前に、使いたい点灯動作に合わせて、器具本体に内蔵している調整ツマミを設定してください。**センサによる点灯動作は、「防犯すぐモード」、「防犯時間設定後モード」、「ＯＮ/ＯＦＦモード」、「明るさセンサモード」４種類のいずれかから選べます。

普段、家族があまり通らない暗がりや家の死角の防犯に使いたい

➡ 防犯すぐモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ **4ページ**

周囲が明るいとき 昼間の動作

昼間、明るいときは消灯
人が近づくとすぐにフラッシング
約１０秒間フラッシングした後、消灯（**注１**）

周囲が暗いとき 夜間の動作

消灯
人が近づくとすぐにフラッシング
約１０秒間フラッシングした後、点灯したままに
人がいなくなって約１分後、消灯

家族が行き来する屋外や勝手口などの防犯に使いたい

➡ 防犯設定時間後モード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ **4ページ**

周囲が明るいとき 昼間の動作

昼間、明るいときは消灯
人が近づいても照明は消灯のまま（検知部が赤く点滅）
人が約１０秒間、または約３０秒間、検知範囲内で動き続けるとフラッシング（**注２**）
約１０秒間フラッシングした後、消灯（**注１**）

周囲が暗いとき 夜間の動作

消灯
人が近づくと照明が点灯
人が約１０秒間、または約３０秒間、検知範囲内で動き続けるとフラッシング（**注２**）
約１０秒間フラッシングした後、点灯したままに
人がいなくなって約１分後、消灯

（注１）人がいなくなって約１分間経過しないと、次回の警告動作を開始しません。
（注２）検知範囲内を人が素早く通り過ぎたり、静止したままでいる場合にはフラッシングを開始しません。

照明をフラッシングさせないで、普段の生活の明かりとして使いたい

➡ ＯＮ/ＯＦＦモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ **5ページ**

昼間、明るいときは消灯
周囲が暗くなっても人がいないときは消灯
人が近づくと点灯
人がいなくなって約１分後、消灯

まわりが暗い間はずっと点灯させて使いたい

➡ 明るさセンサモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ **6ページ**

昼間、明るいときは消灯
周囲が暗くなると自動的に点灯
暗い間は人がいてもいなくてもずっと点灯

人がいないときも点灯したままにする（連続点灯）

カチカチ
センサによる点灯 ⇄ 点灯したまま（連続点灯）
OFF ON 1 2

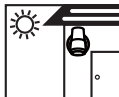
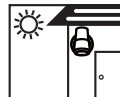
連続点灯中は検知部が赤く点灯します。

●**切り替えかた**
壁スイッチがＯＮの状態から素早く（約２秒以内に）ＯＦＦ→ＯＮにする

●**センサによる点灯に戻す**
再度、壁スイッチがＯＮの状態から素早く（約２秒以内に）ＯＦＦ→ＯＮにする

●壁スイッチ１個で２台以上のセンサ照明器具を使用しないでください。点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。

（メモ）
●周囲が暗いときだけ、点灯状態を切り替えることができます。
●連続点灯のままにしていても、朝になって周囲が明るくなると自動的に消灯します。再び暗くなるとセンサによる点灯に戻ります。
●日中も暗い場所や天候の影響で周囲が暗い場合、朝になっても消灯しないことがありますが、最長１５時間でセンサでの点灯に戻ります。
●約２秒以内の短い停電が起こった場合には、意図せず点灯状態が切り替わることがあります。
●周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約２時間は消灯しません。
消灯させる場合は一旦壁スイッチをＯＦＦにしてください。

調整ツマミを設定する　防犯すぐモード、防犯設定時間後モード で使う場合

普段、家族があまり通らない暗がりや家の死角の防犯に使いたい

➡ **防犯すぐモード** の動作説明

周囲が明るいとき 昼間の動作

昼間、明るいときは消灯 ▷ 人が近づくとすぐにフラッシング ▷ 約１０秒間フラッシングした後、消灯（**注１**）

周囲が暗いとき 夜間の動作

消灯 ▷ 人が近づくとすぐにフラッシング ▷ 約１０秒間フラッシングした後、点灯したままに ▷ 人がいなくなって約１分後、消灯

家族が行き来する屋外や勝手口などの防犯に使いたい

➡ **防犯設定時間後モード** の動作説明

（注１）人がいなくなって約１分間経過しないと、次回の警告動作を開始しません。
（注２）検知範囲内を人が素早く通り過ぎたり、静止したままでいる場合にはフラッシングを開始しません。

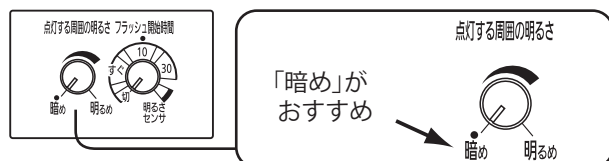
調整ツマミの設定方法　以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをＯＦＦにする

2 フランジカバーを取り外す

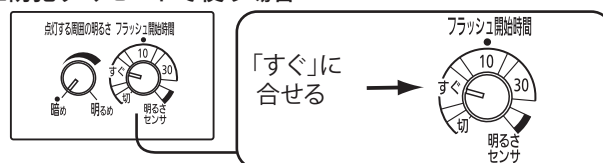
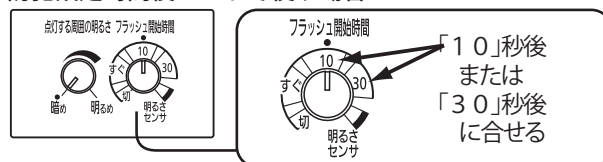
☞ ２ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

「点灯する周囲の明るさ」ツマミで

3 **どれくらい周囲が暗くなったら、「昼間の動作」から「夜間の動作」に切り替えるか** を設定する

●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから「夜間の動作」になります。
●右いっぱいに回すと、明るさに関係なく「夜間の動作」だけになります。

「フラッシュ開始時間」ツマミで

4 **検知範囲に入って、どれくらい経ってから照明をフラッシングさせるか** を設定する

■防犯すぐモードで使う場合

■防犯設定時間後モードで使う場合

5 フランジカバーを取り付ける

☞ ２ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

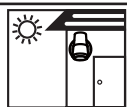
6 壁スイッチをＯＮにする

➡ 壁スイッチをＯＮにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約４０秒間点灯します。

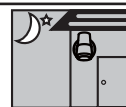
●壁スイッチは、常時ＯＮでお使いください。

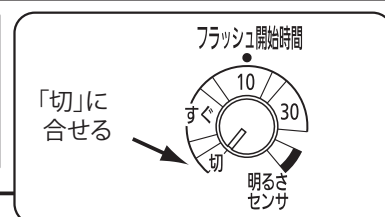
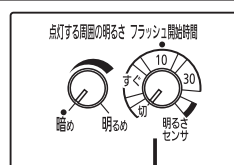
調整ツマミを設定する　ＯＮ/ＯＦＦモードで使う場合

照明をフラッシングさせないで、普段の生活の明かりとして使いたい

 ＯＮ/ＯＦＦモードの動作説明

昼間、明るいときは
消灯

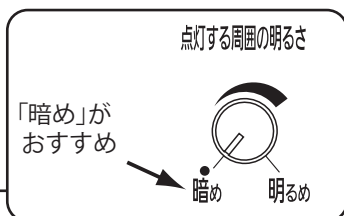
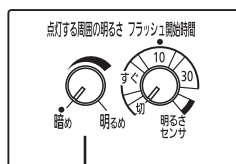
周囲が暗くなっても
人がいないときは消灯

人が近づくと点灯

人がいなくなって
約１分後、消灯

調整ツマミの設定方法　以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをＯＦＦにする

2 フランジカバーを取り外す

☞ ２ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで **どれくらい周囲が暗くなったら、人が近づいたとき点灯させるか**を設定する

●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから
人が近づいたときに点灯します。
●右方向いっぱいに回すと、明るさに関係なく
人が近づいたときに点灯します。

4 「フラッシュ開始時間」ツマミで **「切」**に設定する

5 フランジカバーを取り付ける

２ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

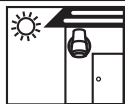
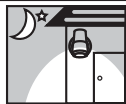
6 壁スイッチをＯＮにする

➡ 壁スイッチをＯＮにした直後は、
周囲の明るさに関係なく、約４０秒間
点灯します。

●壁スイッチは、常時ＯＮでお使いください。

調整ツマミを設定する　明るさセンサモード で使う場合

まわりが暗い間はずっと点灯させて使いたい

➡ **明るさセンサモード** の動作説明

昼間、明るいときは
消灯

周囲が暗くなると
自動的に点灯

暗い間は人がいても
いなくてもずっと点灯

調整ツマミの設定方法　以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをＯＦＦにする

2 フランジカバーを取り外す

☞ ２ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで **どれくらい周囲が暗くなったら、点灯が始まるか**を設定する

●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから点灯します。
●右方向いっぱいに回すと、明るさに関係なく点灯します。

4 「フラッシュ開始時間」ツマミを **右いっぱいに回し「明るさセンサ」** に設定する

5 フランジカバーを取り付ける

☞ ２ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

6 壁スイッチをＯＮにする

壁スイッチをＯＮにした直後は、
周囲の明るさに関係なく、約４０秒間
点灯します。

●壁スイッチは、常時ＯＮでお使いください。
●周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約２時間は消灯しません。消灯させる場合は一旦壁スイッチをＯＦＦにしてください。

お手入れ・ランプ交換　電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、定期的（６ヵ月に１度程度）に清掃をしてください。
●汚れがひどい場合は、石けん水にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
●検知部（☞２ページ）が汚れますと、センサの感度が鈍くなります。定期的にやわらかい布で清掃してください。

（確認）シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

●ランプの明るさが低下すると、ランプの寿命です。ランプを交換してください。
●パナソニック製ランプをお買い求めください。　●ランプは販売店、工事店にご注文ください。
●ランプの種類は器具に表示しています。**白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。**

ランプの交換方法

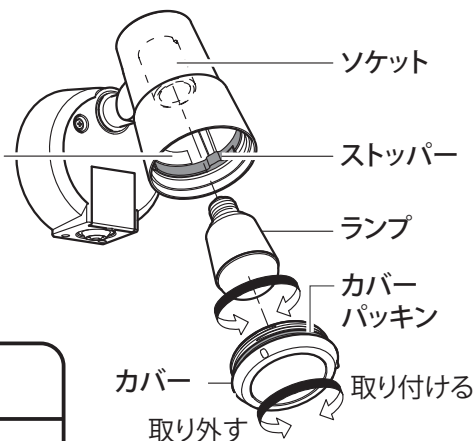
①**カバーを取り外す**
カバーを左に回す

（注意）**長期使用後カバーが固くて緩みにくい場合は、すべりにくいもの（ゴム手袋等）を使用して取り外してください。**

②**ランプを交換する**
・ランプを回しソケットから取り外す
・新しいランプを取り付ける

（注意）**ランプが緩まないよう確実に取り付けてください。**

③**カバーを取り付ける**
カバーにカバーパッキンが取り付いていることを確認し、カバーを取り付ける

☞ 施工説明書５ページ「照明器具を取り付ける」**6** 参照

カバーは確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、浸水による火災、感電の原因となります。

ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】
●ＬＥＤにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
●一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。
●非常に短い停電があると点灯状態が変わる場合があります。
●周囲が明るい時にセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサから手を離しても、点灯状態から約２時間は消灯しません。消灯させる場合は一旦スイッチをＯＦＦにしてください。

【壁スイッチについて】
●通常のご使用では、設定後は壁スイッチをＯＮにしたままにしてください。
●壁スイッチを一旦ＯＦＦにしても、再びＯＮにすると、ＯＦＦ前の点灯モードになります。
但し、連続点灯の場合は、連続点灯の設定になります。

保証とアフターサービス　（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話　（　　）　ー
お買い上げ日　　年　　月　　日

●保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。
＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

●アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…
まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名	住宅用照明器具
●品　　番	□ LGWC45000B □ LGWC45000S □ LGWC45000W □ LGWC45000Y
☑ 器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。	
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**
＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

故障かな?と思ったら　下記の点検をお願いします

●各モード共通

現　象	考えられる原因	処　置	参照ページ
センサの検知範囲に人がいるのに照明が点灯（またはフラッシング）しない	壁スイッチＯＦＦになっている	壁スイッチをＯＮにする。	―
	ランプが切れている	ランプを交換する。	７ページ「お手入れ・ランプ交換」
	人が静止している	静止している人は検知しません。	２ページ「センサの検知範囲」
センサの検知範囲に人がいないのに照明が点灯（またはフラッシング）する(検知部が赤く点灯していない)	検知範囲に人以外の熱源がある 例）エアコンの吹き出し口、風などでよく揺れるもの、車の熱やヘッドライト、動物、雨、雷など	故障ではありません。 センサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため人以外の熱源でも点灯（またはフラッシング）することがあります。	２ページ「センサの検知範囲」
センサの検知範囲に人がいないのに照明が点灯（またはフラッシング）する(検知部が赤く点滅している)	電源を投入した直後である	故障ではありません。 電源を投入した直後、約４０秒間は必ず点灯します。	―
	停電から回復した直後である		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している(検知部が赤く点灯している)	壁スイッチを意図せず操作して、連続点灯に切り替わっている	壁スイッチを素早くＯＦＦ→ＯＮに（約２秒以内）すると、センサでの点灯に戻ります。 （検知部が赤く点灯しているのが消えます）	３ページ「人がいないときも点灯したままにする（連続点灯）」
	短い停電により、意図せず連続点灯に切り替わっている		
人が近づいても検知しにくい	検知範囲が適切でない	検知範囲を調整する。	２ページ「センサの検知範囲」
	検知部に汚れや水滴などが附着している	検知部をやわらかい布などでふく。	７ページ「お手入れ・ランプ交換」
	検知しにくい条件となっている	故障ではありません。	２ページ「センサの検知範囲」

●防犯すぐモードで使用している場合

現　象	考えられる原因	処　置	参照ページ
一度フラッシングした後、検知範囲内で人が動き続けても、照明がフラッシングしない	フラッシングした後も、検知範囲内に居続けた	一度フラッシングすると、一旦検知範囲から外に出て、約１分間経過しないと、再びフラッシングしません。	―
周囲が明るいのに、人が近づくとフラッシングする	故障ではありません。 「防犯すぐモード」で使用している場合は、周囲が明るいときも人が近づくとフラッシングします。		４ページ「調節ツマミを設定する」

●防犯設定時間後モードで使用している場合

現　象	考えられる原因	処　置	参照ページ
検知範囲を人が通ったのに照明がフラッシングしない	検知範囲を素早く通り過ぎた	故障ではありません。 検知範囲を素早く通り過ぎた場合は、設定時間を過ぎても、照明はフラッシングしません。	４ページ「調節ツマミを設定する」
一度フラッシングした後、検知範囲内で人が動き続けても、照明がフラッシングしない	フラッシングした後も、検知範囲内に居続けた	一度フラッシングすると、一旦検知範囲から外に出て、約１分間経過しないと、再びフラッシングしません。	―
周囲が明るいのに、人が近づくとフラッシングする	故障ではありません。 「防犯設定時間後モード」で使用している場合は、周囲が明るいときも設定時間、器具の検知範囲内で動きつづけるとフラッシングします。		４ページ「調節ツマミを設定する」

●ＯＮ／ＯＦＦモードで使用している場合

現　象	考えられる原因	処　置	参照ページ
周囲が明るいのに人が近づくと照明が点灯する	点灯する周囲の明るさツマミが「明るめ」になっている	点灯する周囲の明るさツマミを「暗め」の方向に回す	５ページ「調節ツマミを設定する」
センサの検知範囲に人がいるのに照明が点灯しない	点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」の方向に回す	

●明るさセンサモードで使用している場合

現　象	考えられる原因	処　置	参照ページ
周囲が明るいのに点灯する	点灯する周囲の明るさツマミが「明るめ」になっている	点灯する周囲の明るさツマミを「暗め」の方向に回す	６ページ「調節ツマミを設定する」

上記の処置を行っても現象が続く場合

①電源をいったん切る
②約10秒以上経ってから再び電源を入れる

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、別紙ご相談窓口にご相談ください

パナソニック株式会社　ライティング機器ビジネスユニット
〒571−8686 大阪府門真市門真1048

LGWC45000B-T3A1
N0612-021113